

秋を満喫しつつ、次の春に向けた準備も



大日向 学校新聞

第七号
発行元
学校法人 茂来学園
大日向小学校

校長だより

晩秋の大日向より

このところ昼間はシャツ一枚で過ごせるほど気温が高く、「なんかおかしいねえ。こんなに暖かい十一月はないよね」なんて近所の方たちと言葉を交わすほどの天候が続いています。それでも気がつけば学校周辺のカラマツの葉もすっかり落ちて寒い冬の足音が近づいているようです。寒暖差が激しい毎日ですが、子どもたちは服装の調節をしつつ元気に過ごしています。この秋の校外学習では地域の皆さまには大変お世話になりました。

さて、先日十一月十四日(土)は本来ならば「大日向交流会」を開催する予定の一日でした。地域の皆さまにも来校いただき、子どもたちや保護者・教職員と交流をしていただきたいと願っていましたが、昨年に続き二年連続の開催中止となってしまいました。本当に残念でなりません。改めて学校へお越しいただく機会を設けたいと思います。

大日向中学校設立準備

十月二十七日には長野県私立学校審議会にて「大日向中学校設立」に関する一次審査が無事に通過しました。来年の二次審査に向けて旧大日向保育園舎のある場所に新築校舎を建設する予定となっております。園舎を再利用する案も検討いたしました。中学校の規格にうまく合致せず、今回は新築工事とせざるを得ませんでした。解体や建築工事の日程などが決まりました。皆さまにも改めてご連絡いたします。大日向中学校は二〇二二年度開校に向けて準備中です。

来春は約四十名が入学

今月初旬には二〇二一年度の児童募集の過程が終了し、嬉しいことに来春には約四十名の児童を新たにお迎えできることになりました。これでも来年度は約百五十名が大日向小学校と大日向中等部へ登校することとなります。大日向地区の皆さま、佐久穂町の皆さまには移住に際する暮らしのことなど、様々なご協力をいただきたくもあるかと思えます。その際はどうぞよろしくお願いいたします。

(校長 桑原昌之)

